

木くぼり

樹木の不思議 37

【気の長いイチョウの精子】

紅葉の色づきのよし悪しは天候が大きく影響します。(株)ウェザーニュースでは、9月16日に『紅葉情報』をスタートしました。これによると、今年は、9月・10月は例年に比べて気温が高めになるため全国的には遅めの紅葉になるそうです。色づきは東ほど鮮やかという予想でした。この鮮やかな色、モミジやカエデは「アントシアニン」によって赤くなり、イチョウやコナラは「カロチノイド」によって黄色に紅葉します。今回はイチョウの話です。

イチョウには雌の木と雄の木があり、食用の銀杏が取れるのは雌の木だということはよく知られています。花が咲く植物では一般に、花粉が雌しべの先につくと間もなく発芽して、花粉管という細い管を伸ばし、その中の液体の動きにより精核が運ばれて卵細胞に到達し、すぐに受精が起こります。ところが、イチョウの花粉は、そうではないのです。

イチョウの花粉は、春に雄の木に咲く雄花から風で運ばれ、雌の木の雌花の先に分泌される粘液にとらえられて、雌花の中に取り込まれます。この花粉は胚珠の上部にある花粉室と呼ばれる部屋の中で時が来るのを四ヶ月も待っています。しかし、ただじっとしているわけではなく、花粉室の壁に根を張るようにして固着し、短い花粉管を伸ばし、その中で生殖細胞の分裂を起こして、まんじゅうのような形の二個の精子を作ります。そして九月の初めごろ花粉管が破れて精子が飛び出し、花粉室の液体の中を自力で泳いで造卵器に入り、受精が起こるのです。

生命は、地球上に誕生して以来、長い間水の中で生活してきたと考えられています。動物や植物は、陸に上がってから水と深いつながりをもってきました。花の咲く植物の中では原始的といわれる裸子植物であるイチョウの受精が、泳ぐ精子によって行われることは、その名残をとどめているものといえましょう。



参考資料：森の木の100不思議 ・ 写真：インターネット生物図鑑 他

 No. 71	発行 '08-11月
株式会社 ナガイ内	
住まい教室 金谷教室	

ホームー住まい教室に来てみませんか？

教室の時間は約3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。

お気軽においでくださいませ。

要予約 (0547) 45-3501

ホームページ <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

e-mail kk-nagai@po2.across.or.jp (メールでの予約もOK!です。)



火災警報器の設置義務について

昨年4月号で新築住宅の火災警報器の設置義務のお知らせを致しましたが、来年6月1日より既存住宅への設置が義務づけられますのでお知らせ致します。取付けが義務付けられている部屋は...**寝室**(子供室・老人室などでも、寝室として使用する部屋)・**階段**・**廊下**(4畳半以上の居室が5以上ある階には廊下にも設置が必要です。)また、義務ではありませんが、台所も取り付けをお勧めする所です。警報機は当社でも取り扱っております。詳しくは別紙チラシをご覧ください。配線不要、乾電池使用の警報器です。今なら特価で販売しています。数に限りがありますので、お早めに！

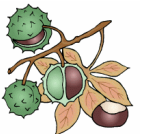
～親業シニアインストラクター大屋弘子先生より～

お手紙をいただきました。全文ではありませんが、一部ご紹介させていただきます。『コスモスの花が心地よい風にゆれています。那須に秋がきました。—— 中略 木のかおり、木のぬくもりの中で皆様方と温かな触れ合いをさせていただき、心が和みました。書いていただいた感想文からも、親業の関わり方に共感される声を感じ、親業をお伝えする機会を与えてくださいましたことに改めて感謝申し上げます次第です。——』

また、お手紙と一緒に本も贈っていただきました。

- 「親業」ケースブック 小学生編 親業訓練協会理事長 近藤千恵 監修 子どもの気持ちをどう感じとり、親の気持ちをどう伝えるか ——
- 親と子はもっとわかりあえる「親業」に学ぶ子どもとの接し方 近藤千恵 著 シンプルにして効果的！親子関係がきっとよくなる。
- 子育ての新しい世界「親業」 今日からできる親業実例集 近藤千恵 監修 キーワードは自立。

読んでみたい方、遠慮なく申し出ください。貸し出し致します。



(株)ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL (0547) 45-3501